



# 世界的なプロテインクライシス 解決への貢献を目指して

2024年11月・マルサンアイ株式会社



# 2030年に向けた長期GoPW経営計画

弊社グループは、近年の不安定な事業環境下で会社の向かうべき方向性を定めるため、将来的な目標として、「 Go to a Perfect World 」と題した長期経営計画を策定しました。

本計画では、弊社グループが2030 年にあるべき姿を定め、目標達成に向けたマイルストーンとして、「第四次中期事業計画」の遂行による事業価値の向上、及び「第一次中期サステナビリティー計画」の遂行による社会価値の向上に努め、将来の社会にとって必要とされる企業を目指していきます。



# 第四次中期事業計画におけるエリア戦略 世界的なプロテインクライシス解決への貢献

## 事業価値向上 第四次中期事業計画

### テーマ: ROICの浸透を通じた事業内構造改革

各種コストの高騰→相場の影響を受けやすい事業構造からの脱却

- ・価格上昇分以上の「イミ」を持つ付加価値商品の開発
- ・DXを活用した業務効率化

みそ事業は新たな価値創造のために事業再構築を進めて  
ボトムラインを上げる

- ・量(ボリューム)から質(バリュー)への転換
- ・ゼロサムの競争から脱却し独自の価値創造へ

豆乳飲料事業はブランド価値向上により  
トップラインを上げる

- ・今後の市場成長性の見直し、新たなビジネスモデルへ挑戦
- ・付加価値商品開発、業務用の拡大

#### エリア戦略

- ・SCM戦略の明確化  
生産拠点、物流戦略の構築

- ・海外事業拡大  
世界的なプロテインクライシス  
解決への貢献

#### 商品戦略

- ・SSC22000の活動を主軸とした安全・安心な商品の提供
- ・植物性のコア事業を中心に健康な未来に繋がる商品開発
- ・マルサングループが作り売るべきイミ商品への傾注

#### DX戦略

- ・ビジネスプロセスの見直しと、IT技術の活用により生産性を最大化し、組織の効率性や競争力を向上させる。
- ・DX人材の育成

# プロテインクライシスとは

タンパク質の需要と供給のバランスが崩れ、世界的なタンパク質の供給不足が起こる可能性を指します。

人口増加や環境変化により、2030年から2050年にはタンパク質の需要が供給を上回る可能性が高まっています。



# 植物性プロテインの重要性

植物性プロテインは、人類に非常に重要な役割を果たすと考えます。

植物性プロテインは健康に良い影響を与えるだけでなく、環境にも優しい選択肢です。これにより、個人の健康を守りつつ、地球全体の持続可能性を高めることができます。植物性プロテインを積極的に取り入れることは、健康促進、環境保護、動物福祉、食糧安全保障に貢献でき、個人と地球の両方にとって有益です。



# 植物性プロテインの市場動向

2024年の世界の植物性プロテイン市場規模は、約142億米ドルと推定されています。

2029年までには、市場規模が205億米ドルに達すると予測されており、2023年から2029年の間に8.1%の年平均成長率(CAGR)で成長すると見込まれています。

大豆、小麦、エンドウ豆などが主要な供給源であり、特に大豆セグメントが市場をリードしています。

日本の植物性プロテイン市場については、2021年には市場規模が2億8,400万米ドルであり、2026年までには3億8,817万米ドルに達すると予測されています。

日本市場のCAGRは2.28%で、大豆プロテインが製品タイプ別で最大のセグメントを占めています。



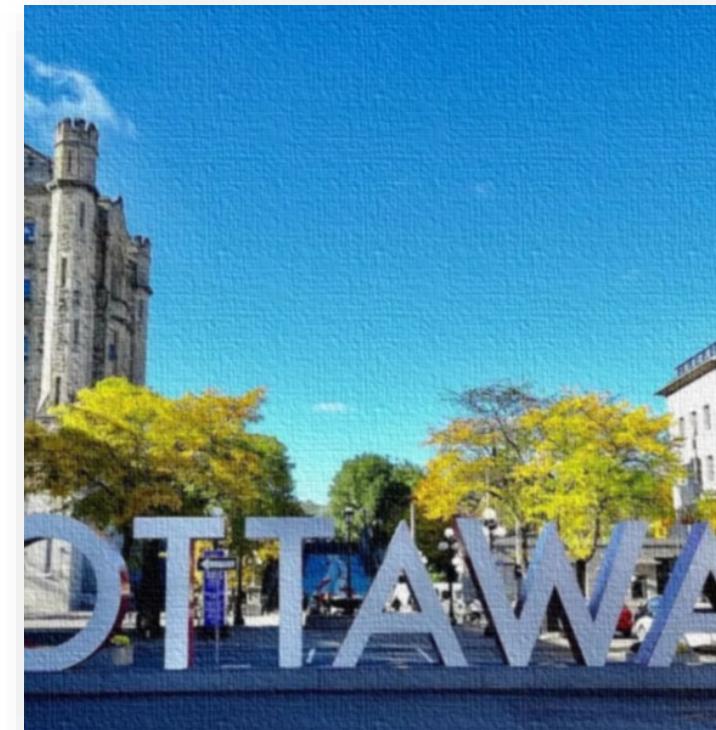
# 我々のビジョン カナダにおけるパートナーシップ事業の実現

## ■カナダ政府の方針

カナダ政府は、植物性プロテイン食品の生産と市場拡大、そして持続可能な農業を促進するために多額の資金を投資しています。2035年までに年間売上高250億加ドルを目指しています。

## ■植物性プロテイン食品供給の安定性

カナダは、高品質の植物性プロテイン食品の信頼できる供給国として世界中で認められています。



# 我々のビジョン カナダにおけるパートナーシップ事業の実現

## ■国際市場への展開

カナダで製造した植物性プロテイン食品は、世界市場に向けて展開できます。

我々はカナダを拠点として、グローバルな需要に応えることができます。

## ■我々とカナダの関係

我々は四半世紀にわたり、カナダ産の非遺伝子組替え大豆を輸入し、パートナーサプライヤーとの深い関係を築いてきました。

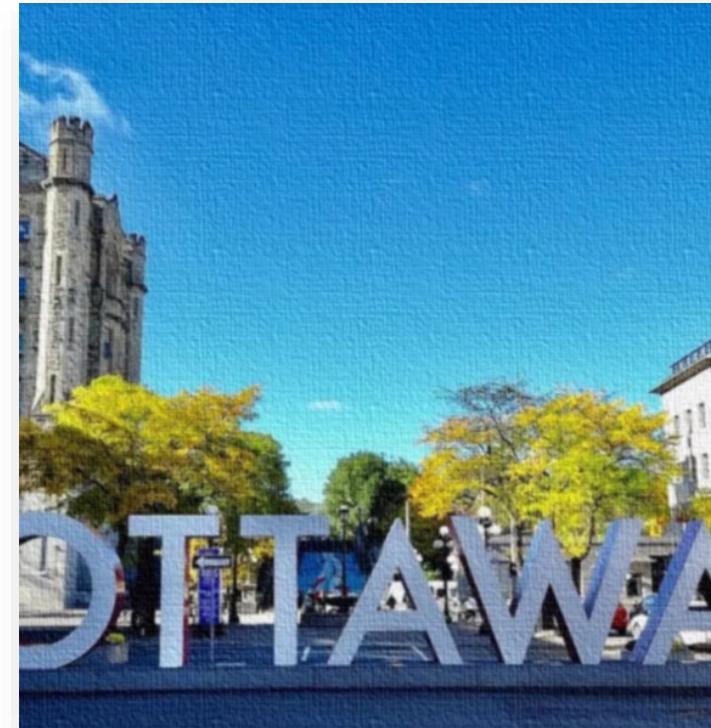
そのため、カナダでのパートナーシップ事業を実現することを決断しました。



# Alinova Canada社の設立

2024年5月に、新たなビジネスパートナーと共に、カナダ・オンタリオ州にジョイントベンチャーであるAlinova Canada Inc.を設立しました。

このビジネスパートナーであるD.J.Hendrick International Inc.は、非遺伝子組替え大豆の生産と輸出を行っているセビタインターナショナル社の創業者が設立した会社です。拠点となるオンタリオ州は、カナダ有数の大豆の生産地です。この「Alinova」の名称は、この事業で使用する高オレイン酸大豆種に由来します。



# 豆乳パウダーの製造

## ■生産品目は豆乳パウダー

私たちが開発した豆乳パウダーは、カナダ初の非遺伝子組換え高オレイン酸大豆を使用しています。この豆乳パウダーは、長年の研究を経て、大豆と水だけで作る独自の製造技術により優れた溶解性を実現しました。そのため、B to B市場をはじめ多くの食品製造業者にとって理想的な原料となっています。高品質な大豆の特性を活かし、健康志向の高い製品開発をサポートすることができます。

## ■カナダからグローバル展開を目指す

日本のみならず、世界市場をターゲットにしています。

## ■2026年1月に操業開始を予定しています。

